



インターネットでの情報提供	
提供予定日	5月2日(金)

平成26年5月1日(木) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当係	担当	電話番号
農業経営課 担い手対策室	就農支援係	足立・中田	(直通)058-272-8421 (内線)2845

「第19回全国農業担い手サミット」の開催決定について

県では、平成26年度からの3年間で1,000人の新規就農者を育成する「担い手育成プロジェクト1000」に取り組んでいます。

このプロジェクトをさらに推進するため、平成28年度の「第19回全国農業担い手サミット」の本県開催を申し入れていたところ、この度、開催が決定されましたのでお知らせします。

記

1 第19回全国農業担い手サミットの開催概要(予定)

- [目的] 意欲ある農業者などが全国から参集・交流することで、農業経営の現状や課題について認識を深め、自らの経営改善、地域農業・農村の発展に資する。
- [開催時期] 平成28年10月～11月
- [参加規模] 約2,000人
- [主催] 実行委員会(農業者組織、市町村、JA等関係団体、県)、全国農業会議所
- [主な内容] 1日目:レセプション 2日目:全体会(開会式)、地域情報交換会
3日目:現地研修会

2 決定までの経緯

- 平成25年12月17日 岐阜県農業再生協議会総会で、開催の申入れについて合意
- 平成26年2月20日 県と岐阜県農業再生協議会の連名で、全国農業会議所にある「全国農業担い手サミット開催地選定委員会」へ開催申入れ
- 平成26年3月31日 平成28年度開催地に決定

<参考>

◆「岐阜県農業再生協議会」

行政とJAグループ、岐阜県農畜産公社、岐阜県農業会議等の農業関係機関により構成されており、地域農業の振興、担い手の育成・確保などに連携して取り組む組織。

◆「担い手育成プロジェクト1000」

新規就農者、雇用就農者、農業参入法人までを幅広く地域農業の担い手としてとらえ、その育成を推進するもので、今後3年間で新たに1,000人・経営体の育成・確保を図る。

- ・冬春トマトの就農研修施設「岐阜県就農支援センター(海津市)」の開設(平成26年4月～)
- ・研修期間及び就農直後の所得を補完する「青年就農給付金」の支給
- ・新規就農者等への農業用機械、施設の導入支援
- ・企業の農業参入支援 など

◆今後の開催県

- ・第17回(平成26年度)兵庫県
- ・第18回(平成27年度)宮崎県